

平成27年11月5日

国土交通省中部地方整備局

三河港湾事務所

日々のチェックで現場事故の根絶を

～三河港神野地区の耐震強化岸壁の工事現場で安全パトロールを実施～

我が国の主要産業である自動車産業を物流面から支えるとともに、地震時において背後圏の緊急物資輸送や完成自動車等幹線物流の継続性確保のために、平成26年度より三河港神野ふ頭西地区において耐震強化岸壁(水深12m)の整備を行っています。

今回、三河港湾事務所の職員と三河港工事安全連絡協議会(※1)のメンバー合わせて16名により、神野地区耐震強化岸壁の工事現場の安全性及び作業環境の点検を平成27年10月29日(木)に実施しましたのでお知らせします。

※1：三河港工事安全連絡協議会とは、当事務所発注工事の受注者で構成される組織

<参考>

対象工事：平成26年度三河港神野地区岸壁(-12m)本体工事(その2)

受注者：あおみ建設(株)



パトロールの実施状況

●実施内容： 別紙

●配布先 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、豊橋市政記者クラブ、
港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

●問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 三河港湾事務所 保全課長 宮原(みやはら)

Tel 0532-32-3251

Fax 0532-32-5049

三河港湾事務所ホームページ：<http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp>



みかわちゃん

三河港湾

検索

●パトロール内容

当日の現場は、この季節特有の西風が強いなか、地中にセメントの入った液体を噴射して地面を固める高圧噴射攪拌工法による地盤改良を施工していました。

パトロール後の意見交換では、「現場にあるハウスの固定が不足している。」や「地上配管が薄暮時に見えにくく躓きやすくなっている。」、「鉄ピンのフックの向きが悪く衣服が引っ掛かり易い箇所がある。」などの指摘事項があり、早速現場では是正を行いました。



改善意見への是正状況



【是正前：ハウスの固定不足】



【是正後：ハウスの固定&ワイヤーの明示】



【是正後：薄暮時の躓き防止用反射シート】



【是正後：鉄ピンフックの方向統一】

今回パトロールの対象とした工事は終盤に入り、これまで事故なく工事が進んできています。最後まで無事故で工事が完了するよう工事現場の安全対策に取り組んでまいります。

※写真データを希望される方は●問合せ先までご連絡ください。